

Press Release

2019年8月30日

株式会社データ・アプリケーション

エンタープライズ・データ連携基盤「ACMS Apex」の最新版バージョン 1.3_p20 を発売 ～データ交換におけるセキュリティの強化、稼働環境の拡充、既存製品との互換性も向上～

株式会社データ・アプリケーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：武田 好修、略称：DAL、JASDAQ：3848）は、既存の業務アプリケーション資産を生かしつつ、単一ソフトウェアで、セキュアかつ可用性の高いデータ連携基盤を容易に構築するエンタープライズ・データ連携基盤「ACMS Apex（エーシーエムエス エイペックス）」の最新版バージョン 1.3_p20 を、2019年8月30日より販売開始します。

最新版では、通信プロトコル EDIINT AS2、ebXML MS 2.0 において、ECDSA（Elliptic Curve Digital Signature Algorithm：楕円曲線デジタル署名アルゴリズム）証明書に対応し、セキュリティを強化しました。また、お客様のニーズにあわせ、通信プロトコルの追加や稼働環境を拡充するなど、従来製品である B2B インテグレーションサーバ「ACMS E²X」、B2B サーバ「ACMS B2B」との互換性を向上しています。

「ACMS Apex」バージョン 1.3_p20 の主な新機能は以下の通りです。

1. セキュリティの強化

通信プロトコル EDIINT AS2、ebXML MS 2.0 において、ECDSA（Elliptic Curve Digital Signature Algorithm：楕円曲線デジタル署名アルゴリズム）証明書をサポート

2. 通信プロトコル RosettaNet 2.0 をサポート

3. 新たな稼働環境をサポート

・ Java 環境

- AdoptOpenJDK 8 OpenJ9（64 ビット版のみ）

※Linux 環境と Windows 環境をサポートしました。

- FUJITSU Software Interstage Application Server V12 同梱 JDK

・ オルタネート（代替）サーバ

- IBM AIX 7.1

・ 管理 DB

- PostgreSQL 10 / 11

※ PostgreSQL 11 は Linux 環境と Windows 環境をサポートしました。

- Oracle Database 18c

- Fujitsu Software Enterprise Postgres 10 / 11

DAL は、高い信頼性と可用性を持った「ACMS Apex」を ACMS シリーズのフラグシップ製品として、あらゆる業界の企業はもちろんグループ企業間、SaaS 提供企業のデータ連携市場を対象に、ビジネスを推進していきます。

【株式会社データ・アプリケーション (DAL) について】

DAL は、1992 年に UNIX 向けの製品をリリースして以来、EDI (電子データ交換) を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS (Advanced Communication Management System) シリーズ」を提供してきました。「ACMS シリーズ」は、国内の EDI パッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに 2300 社 11000 サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

【HP】 <https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】 https://twitter.com/dal_acms

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel : 03-5640-1437	Tel : 03-5640-8544
Fax : 03-5640-8541	Fax : 03-5640-8541
E-Mail : pr@dal.co.jp	E-Mail : sales@dal.co.jp

※DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E²X, WebFramer, RACCOON は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標ならびに登録商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。